



かわいっ子

河合小学校だより
平成31年1月号

【教育目標】「他者と共創し、
主体的に学ぶ児童生徒の育成」

新年 おめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。「平成」最後の年が明けました。皆さま方におかれましては、子どもたちとともに穏やかな年始を過ごされましたでしょうか。本年も、河合小中学校の教育活動に対して、皆さまのご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

先月1日に、マラソン大会・うどん会を行いました。子どもたちは、元気アップマラソンや体育の持久走、また家庭での練習の成果を発揮しようと、ゴールをめざして走りぬきました。中学校校舎からも6・7・8年生の児童生徒が参加し、子どもたちを励まし勇気づけてくれました。沿道での声援も「とてもうれしかった」と児童の作文にありました。

うどん会の準備や当日のうどんづくり、交通立番、児童と一緒に走ってくださった方、……たくさんの方に支えられたマラソン大会・うどん会でした。ありがとうございました。

縦割り班でのお楽しみ集会

児童会の運営委員が中心となり、お楽しみ集会を行い、全校生がおおいに楽しみました。イントロクイズ・ボール送り・ジェスチャー伝言ゲームなど、1～5年生児童が頭を寄せあつて考えたり、体を動かしたりして、みんなで作くりあげた楽しさを満喫しました。



P T A 地域委員の選出について

9月に、地域委員選出の区割りについて、粟生町から「数年後には、粟生町の児童数も半減する。そのため、現在の最寄り単位の選出ではなく、粟生町全体での選出について考えてほしい」との要望がありました。その後、新部町からも「町行政にあわせ、最寄りではなく、新部町全体から選出させてほしい」との要望を聞きました。

この件について、11月のPTA代表委員会で長時間話し合いましたが、結論は出ませんでした。再度、マラソン大会終了後に話し合い、以下のように決定しました。

- 31年度地域委員については、現行の選出方法により選出する
- 32年度以降については、下記内容を31年度PTA総会に諮る
 - ・粟生町、新部町、河合中町については、最寄り単位でなく、町全体から選出する
 - ・新部南・旭は、新部南は新部町、旭は旭町とする
 - ・地域委員選出の基準（定数等）を見直し、地域委員総数が極端に減らないようにする
 - ・学級委員の仕事を見直し、出役してもらう回数を1回程度増やす など

本年度は、学級委員の選出についても修正がありました。各部の活動についての改善案も出てきています。課題や改善すべき点が出てきているのは、これからのPTA組織・活動を見ずえ、「子どもたちのため」によりよい方向をめざしているからだと思います。

主な行事予定

【1月】

1日 (火)	元日
8日 (火)	3学期始業式
9日 (水)	給食開始
11日 (金)	1年：たこづくり PTA代表委員会 19:00 30年度三役 31年度新地域委員
14日 (月)	成人の日
16日 (水)	避難訓練 (地震) 震災体験の話
17日 (木)	3・4・5年：もちつき
18日 (金)	4・5年：原爆体験の話
19日 (土)	北播駅伝大会 (善防中周辺)
21日 (月)	PTA学級委員会 5年：ふれあいの日 (中学校登校)
22日 (火)	〃 及び 保護者進級説明会
23日 (水)	3・4・5年到達度テスト (国・算)
24日 (木)	〃 (社・理)

1月24日 (木)	特別支援学校との生活交流
25日 (金)	3年：小野市珠算大会 (伝産会館)
29日 (火)	代表委員会
30日 (水)	3年：とうふづくり
31日 (木)	特別支援学校との生活交流

【2・3月】

2月 3日 (日)	小野市長選
5日 (火)	オープンスクール 12:45～ 授業参観・学級懇談会 学校評価委員会
12日 (火)	新1年生：小学校一日入学 受付13:20～13:35
20日 (水)	ハートフル弁当 おの検定 (計算)
21日 (木)	〃 (漢字)
22日 (金)	元気アップ大なわ大会
3月15日 (金)	5年生出発式
22日 (金)	修了式

【小中一貫教育関係】

1月 9日 (水)	小中一貫教育推進委員会
26日 (土)	中学校マラソン・駅伝大会：小学生有志が参加



5年：理数探究科

災害に備える

昨年7月には、ここ河合地区でも豪雨によって加古川が増水し、避難勧告・避難指示が発令されました。河合小中学校ともに避難所となり、多くの方が避難してこられました。途中、堤防が不安定な状況になったとのことで、体育館から、校舎の2・3階へ移動もしていただきました。夕刻に避難指示が解除され、家路に急がれる姿に安堵したのを今でも覚えています。

また6月には、大阪府北部を震源とする地震があり、ブロック塀の倒壊により女兒の命が奪われました。このことを受け、河合小学校のプールのブロック塀は撤去され、フェンスの塀になりました。ブロック塀の安全性について啓発する取組もありました。

さて、今年には阪神淡路大震災から24年。あの大災害を伝えていくとともに、子どもたちが、自分の命を守ることができるように育てていきましょう。